

# Popoki



Newsletter No.191 2021.7.25

ronniandpopoki(at)gmail.com

<http://popoki.cruisejapan.com>



7月！先日、あっという間に梅雨が明けて、暑～くなりました。  
ポーポキの暑さ対策は、レモネード、スイカ、アイス！あなたの暑さ対策はどんなものでしょうか。

## Popoki's Hot News!



「ポーポキのマスクギャラリー」動画！

<https://www.youtube.com/watch?v=BjT1ZjVUsm8&t=3s>

「ポーポキのおうち」動画

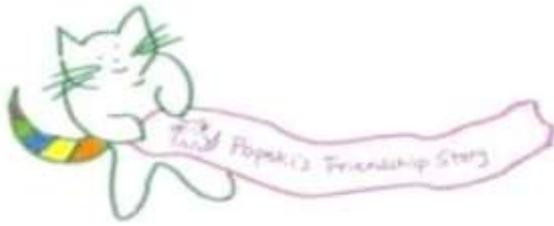
<https://www.youtube.com/watch?v=l8OCzg64oH8>

「一言の平和」コーナー



ポーポキのお友だちのレベッカにゃんは、次の「一言の平和」を送ってくれました。  
「スマホやコンピューターを置いて、近くの森の中に入り、大きな樹木のそばに立つと、その木の静かなつぶやきや歌声が聞こえてくるとき、平和な気持ちになる。」

あなたは今日、どんな「平和」に出会いましたか？ぜひお聞かせください。  
ポーポキのメール [ronniandpopoki \(at\) gmail.com](mailto:ronniandpopoki@gmail.com) !



## \*Popoki's Interview\*

\*新しいシリーズとして、いろいろな場所でパンデミックを体験しているポーポキの友だちに状況を聞くことにしています。

今回は、ニュージーランドの話です。

\*\*\*

## New Zealand in Covid 19 — "Go hard, Go early"

Interviewee : Pro. Alexander Bennett

Interviewer ; 永重 史郎

ニュージーランドは新型コロナウイルス感染症の対策に成功したと言われている。なぜ、NZは成功したのかを探るためNZ出身の Alexander Bennett 教授(Professor at the Division of International Affairs at Kansai University)に教えて頂くためインタビューしました。なお、回答と記事は Alexander Bennett 教授によるものです。

Q;なぜNZは Covid-19 感染を減らすことができたのか？ NZ 政府の対策と国民の支持について？

A;ニュージーランドは、Covid-19 パンデミックへの対応が成功したことで国際的に賞賛されている。最近の

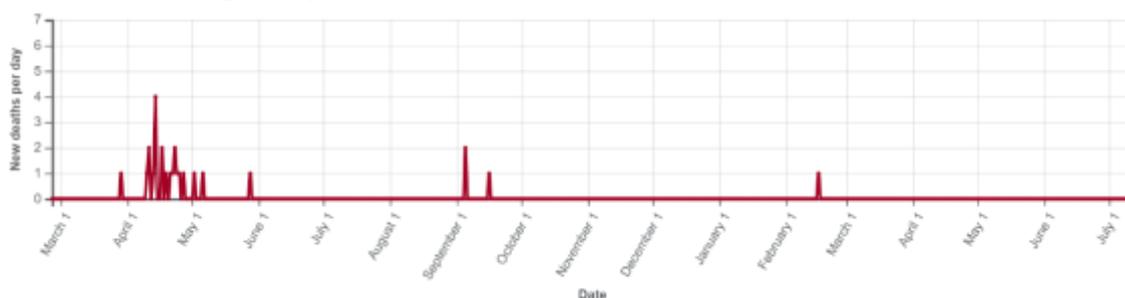
いくつかの世論調査は、ニュージーランド人が自国の対応を誇りに思っており、致命的なウイルスの蔓延を

緩和するために取られた政府の措置を大部分非常に師事していることを示唆している。

これは、最近の選挙でのジャシンダ・アダーン主導の労働党政権の説得力のある勝利で明らかになった。

それは、ニュージーランドがパンデミックに苦しんでいないということではない。世界の孤立した地域にある島国のニュージーランド経済は、他の国との接触に依存しており、毎年訪れる何百万人も観光客から数十億ドルが必要不可欠である。それにも拘わらず、感染症と死亡者の観点から、ニュージーランドは世界からかなり離れた位置にある。この記事を書いている時点で、パンデミックが世界を閉鎖したため、合計 26 人がニュージーランドの Covid-19 で亡くなりました。

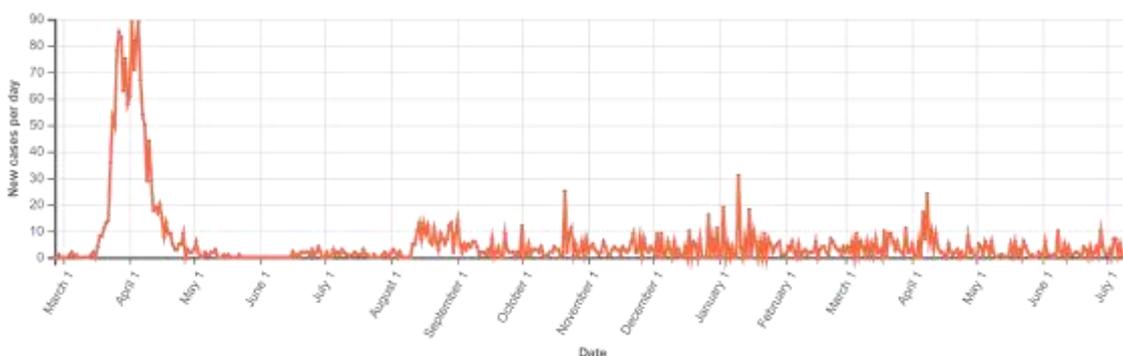
### ●New Deaths per day



Q:検査の状況は？

A:現在の所、ニュージーランドとオーストラリアは最近、両国間で検疫無しで行き来することを保証するトラベルバブルを開いた。これは、両国のキャッシュフローを刺激し、Covid 以前の正常な状態に物事を戻すための最初のステップと考えられている。同時に、ニュージーランドの国境は、伝染性の高いデルタ株が蔓延しているインドへは閉じられたままであり、市民以外はまだ簡単にインドに入ることは出来ない。市民、永住者、及びニュージーランドの国境を通過することを許可されている少数の人々は、政府が運営する施設で2週間の強制検疫を受ける必要がある。検疫施設は、セキュリティ対策を強化するためにニュージーランド軍によって監視されている。国境で感染が見つかったというニュースが毎日ありますが、これまでの所、厳格な検疫プロトコルにより、ウイルスがコミュニティに広がるのを防いでいる。

●New cases per day



Q:市民生活は？

A:しかしながら、ニュージーランド国内では、静かな空港と観光客、外国人労働者、留学生の不足を除けば、生活は全く通常通り続いている。学校、パブ、レストランはいつものように営業しており、ニュージーランドが最近、何千人ものサポーターでスタジアムを埋め尽くした激しいスーパーラグビー大会をやり終えたため、世界の羨望の的になりました。

Q:他の国と比較してどのように上手くいったのか？

A:もちろん、国の隔離は重要な役割を果たした。人口が約500万人と比較的に少ないことも同様です。

また、間違いなく大きな幸運もあります。これらの要因は、政府の迅速な対応と「Go hard, go early」という戦略に基づく確固たるリーダーシップと組み合わせられている。

Q:ジャシンダ・アダーン首相のリーダーシップについて？

A:2019年3月15日、ジャシンダ・アダーン首相は、クライストチャーチモスクの射撃の惨事にどのように対処したかについて、国際的にかなりの賞賛を得ました。彼女は、犠牲者とイスラム教徒コミュニティの苦境に真の共感を示すことができ、国の現代史で最も困難な時期のひとつで国をまとめることができました。ほぼ正確に1年後の2020年3月22日、彼女のリーダーシップは再び苦難の試練に直面することになった。彼女は、コミュニティでCovid-19感染があったことを発表した。2020年2月28日、ニュージーランドはCovid感染を確認した。最近イランから帰国した60代の女性が2月26日に診断された。

先見の明、適切な計画、およびニュージーランドの疫学専門家のアドバイスに進んで従い、ニュージーランドは3月24日に「レベル4の封鎖」に入ることを決めた。スーパーマーケット、病院、そして「必要不可欠なサービス」などの事業を除いて、全てが閉鎖された。ニュージーランドの早期封鎖の目的は、伝染の連鎖を断ち切ることであった。3月21日、政府は「4層の警報レベルシステム」を導入した。これにより、国民経済は3月25日から完全に封鎖された。封鎖は思い切った措置であったが、政府の撲滅戦略にチャンスを与えるために必要であった。

4月28日、5月11日、5月25日、6月8日には、コミュニティクラスターが消滅したため、移動と経済活動の制限が徐々に解除された。6月にレベル1の制限が解除されたが、ウイルスが再び根付くのを防ぐために国境の制限が厳格に施行された。

#### ● a four-tier alert system

- ・レベル4：持続的且つ集中的なコミュニティ感染が発生している。また、広範囲に亘る発生。
- ・レベル3：コミュニティ的感染の複数のケースが発生している。複数の地域にある複数のアクティブなクラスター。
- ・レベル2：限られたコミュニティ感染が発生している可能性。複数の地域のアクティブなクラスター。
- ・レベル1：Covid-19が海外では抑制されていない。散発的にインポートされたケース。ニュージーランドでは孤立したローカル感染が発生している可能性。

#### Q:ニュージーランドの感染再拡大の懸念

A:レベル4の封鎖により、ニュージーランド人は「バブル」の中で家のように指示され、必要不可欠な移動以外は家を出ることが禁止された。自宅に近い地域では、安全なレクリエーションは許可されていたが、旅行は厳しく制限されていた。全ての集会（葬式、結婚式、スポーツなど含む）はキャンセルされ、全ての公共の場は閉鎖された。重要なサービス（スーパーマーケット、薬局、診療所、ガソリンスタンドなど）とライフライン、公益事業を除いて、事業は閉鎖された。教育施設も閉鎖された。

A: 個人や企業にとっても困難な時期でしたが、ニュージーランド人はほとんど文句を言わずに政府のアドバイスに従い、ジャシンダ・アダーンと国の保険局長であるアシュリー・ブルームフィールドが率いる毎日の記者会見に熱心に耳を傾け理解しようとした。明確で簡潔なリスクコミュニケーションの観点から、ニュージーランド人の恐怖を和らげ、最新の情報を彼らに知らせ続けるためのこれらの記者会見の価値はどんなに強調してもしすぎることはない。

それにも拘わらず、働くことが出来ないことは、賃金労働者にとって深刻な懸念でした。ここでの政府の戦略は、収入を助成することによって企業や労働者に財政援助を支給することでした。

「Go hard, go early」という反応は、一般的に大成功を収めているとみられているが、コミュニティ感染のスペクターは常に懸念を抱いています。

最初の封鎖以来、オークランドは起源不明の小さなクラスターのためにレベル3の封鎖に3回入っています。それでも比較すれば、これらは期間が短く、最長期間はわずか7日です。

この成功の結果として、ニュージーランド人にあるマスクとトレーサーアプリの使用はかなり緩慢となりました。

ワクチンの国際的な展開に伴い、ニュージーランドの継続的な課題は、国境管理を制限し、国を国際的な旅行者に解放する時期です。地域のトラベルバブルの作成についてオーストラリア、クック諸島、フィジーとの継続的な交渉が行われていますが、オーストラリアとフィジーでのコミュニティ感染の最近の突然の増加は、これがいかに危ういかを示している。主に国際的な供給の制限のために、ニュージーランドでのワクチンの展開はこれまで遅れていた。このレポートを書いている時点で、これまでのところ、国の人口の10%だけがワクチン接種を受けている。優先国民、国境労働者、医療従事者及び親戚は現在接種を受けているが、残りの人口は今年の後半に予定されている。

### ●インタビューを終えて

ベネット教授の言葉からリーダーの資質は次のように考えました。

・言葉の力 ・説得力 ・実行力 ・共感力 ・誠実さ

そして総合的には、コミュニケーション能力が優れていることが根本的な資質だと思いました。ジャシンダ・アダーン首相が国民に受け入れられている最大の要素は、いつも国民と同じ目線で取り組んでいることとコミュニケーション能力が素晴らしいのではと思われる。

国民は、国のリーダーが国民と一緒に戦っているのを見ている。それが単なるパフォーマンスかどうか

すぐ見破る。

*我が日本のリーダーはどうだろうか？*

有難うございました。

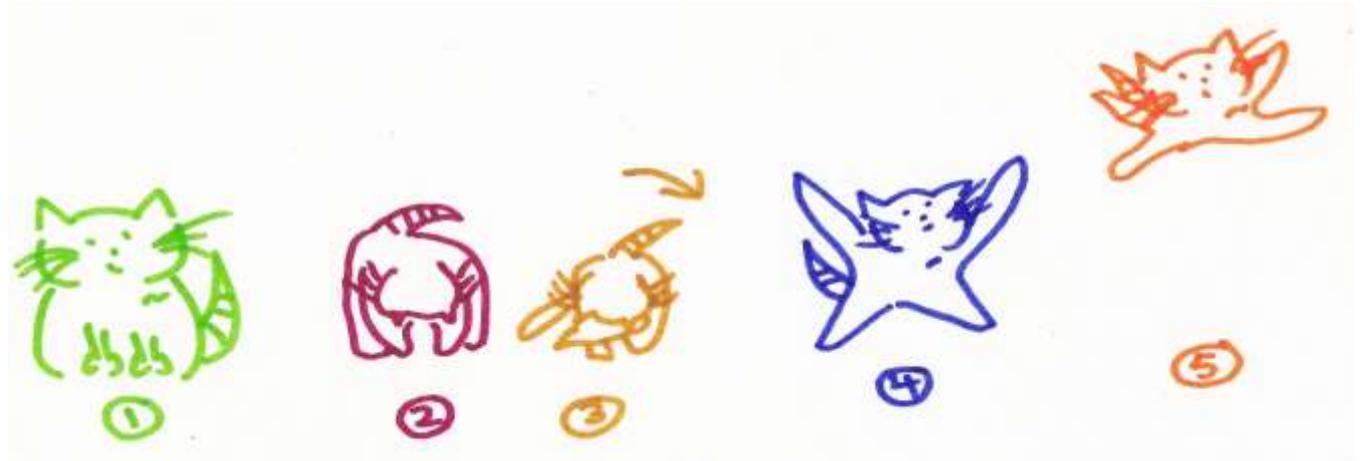
永重 史郎 (シロニャン)



# ポーポキちゃんの簡単ポガ教室

## Lesson 159

今月のテーマは、足と腰のストレッチ！



1. まず、いつものように、美しく座りましょう。
  2. では、立ちましょう。足をできるだけのばしたまま、手を足首か床に置く。必要に応じて、膝をまげる。深呼吸をゆっくり5回しましょう。
  3. 次は、手で床の上を歩いているかのように、左のほう持っていきます。ストレッチを感じますか？ここでまた、ゆっくり5回深呼吸をしましょう。終わったら、右のほうへ。
  4. オッケー！今度は手をあげて、軽く後ろへ！深呼吸を5回！気持ちがいい？
  5. できてもできなくてもがんばりましたね。では、「できたポーズ」をどうぞ！
- お疲れ様でした。少しリラックスできましたか？毎日、深呼吸・笑・リラックス、そしてポガを最低3分間練習しましょうね。

## 一緒にいかが？



次回のポー会： 8月24日 Zoom 会議 19:00～\*

\*\*\*リンクが毎回同じ。必要な方はメールでポーポキに聞いてくださいね

8.4 15:00～16:30 ポーポキ@【第18回 多文化共生のための国際理解教育・開発教育セミナー】「ねこのポーポキと一緒に安全・安心を考え、平和をつくりましょう」オンライン！要申し込み。詳しくは、<https://kobeymca.org/data/pdf/20210803.pdf>

まだ間に合うよ！

8.6 8:00頃。広島ディ取り組み！アメリカやガムの活動家と核について話し合う。映画もあるかも！

10.10 対面灘チャレンジ！？！

ポーポキの友だちからのおすすめの本等

- ・『りょうくんのすすむみちー学校に行けない君たちへー』作・絵 かねしろ みゆき、学研 2019年。
- ・大槌町『生きる証 岩手県大槌町 東日本大震災記録誌』監修:大槌町教育委員会ほか。2019.7
- ・アレキサンダー ロニー&桂木聡子 (2020) 「被災体験後「今」を表現する：絵から読み取れる被災ナラティブ」『国際協力論集』27(2)、17-32 (2020年1月発行) [http://www.lib.kobe-u.ac.jp/infolib/meta\\_pub/detail](http://www.lib.kobe-u.ac.jp/infolib/meta_pub/detail)
- ・Alexander, Ronni (2021) "The Meaning of Art in Disaster Support: Stories from the Popoki Peace Project" "Journal of International Cooperation Studies, 28(2), 1-22. [http://www.lib.kobe-u.ac.jp/infolib/meta\\_pub/detail](http://www.lib.kobe-u.ac.jp/infolib/meta_pub/detail)

**Popoki in Print** ポーポキ通信のバックナンバー<http://popoki.cruisejapan.com/archives.html>

- アレキサンダー&桂木 「被災体験後「今」を表現する：絵から読み取れる被災ナラティブ」国際協力論集 27(2) 2020.2 pp.17-32. [http://www.lib.kobe-u.ac.jp/infolib/meta\\_pub/detail](http://www.lib.kobe-u.ac.jp/infolib/meta_pub/detail)
- 「ポーポキのミニ平和映画祭」「こくしのみど 52」『神戸青年・Kobe YMCA News』No.652 2017.7-8
  - ESD Digital Archives, Kansai Council of Organizations for International Exchange <http://www.interpeople.or.jp>
  - 関西国際交流団体協議会の「デジタルアーカイブ(WEB版の事例集)にポーポキ! <http://www.interpeople.or.jp>
  - 『平和を考える絵本出版 被災者支援きっかけに』『神戸新聞』(貝原加奈 2014.4.25 28面)
  - 「ボランティア 37 団体に助成 大和証券福祉財団」『神戸新聞』(2013.8.23 朝刊 地域経済 8面)
  - 「原爆の熱線で焼き付いたー “人影”再現、非核誓う」『神戸新聞』(2013.8.7 朝刊 22面)
  - 「被災 秘めた思い描いて」「ひとと抄」『読売新聞』(2013.2.16 夕刊 4面)
  - 広岩近広 『安全』『安心』の社会は足元から」、ロニー・アレキサンダーインタビュー 『毎日新聞』2012.10.29 (「今、平和を語る」、夕刊、1面)
  - R. Alexander. “Remembering Hiroshima: Bio-Politics, Popoki and Sensual Expressions of War.” *International Feminist Journal of Politics*. Vol.14:2:202-222, June 2012
  - 「ポーポキと一緒に作り出す平和の根底に 9 条がある」NO : 66 2012 年 5 月 12 日 [子どもと守る9条の会]
  - 「布に希望 60メートル」阿久沢悦子 『朝日新聞』2012.1.21 (兵庫・29面)
  - 「平和祈る声まとめ本に」斎藤雅志 『神戸新聞』2012.1.19 (伝える 1・17 3・11、22面)
  - K. Wada. “Conversations with Ronni Alexander: The Popoki Peace Project; Popoki, What Color is Peae? Popoki, What Color is Friendship?” *International Feminist Journal of Politics* Vol.13, No.2, 2011, 257-263
  - S. McLaren. “The Art of Healing” (Popoki Friendship Story Project) *Kansai Scene*. Issue 133, June 2011, p.10. [kansaiscene.com](http://kansaiscene.com)
  - R. Alexander. (2010) “The Popoki Peace Project: Creating New Spaces for Peace in Demenchonok, E., ed. *Philosophy after Hiroshima*. Cambridge Scholars Publishing, pp.399-418
  - 「省窓」『神戸青年』No.606 2011.1.2 p.1
  - No.1 『ポーポキ、平和って、なに色?』の背後にあるもの (連載) とさぼりライフ第 19 号 2010.10:4
  - 堀越健志「シリーズ:こくさいのまで⑯(パレスチナについて)『神戸青年』No.604 2010.9-10
  - 「みんなでやれば、何にかが変わる!」THE YMCA No.607 June 2010, p.1
  - [ヒロシマと世界: 被爆地の声 非核と平和、復興と再生、許しと命の尊厳訴え] [http://www.hiroshimapeacemedia.jp/mediacenter/article.php?story=20100312140608602\\_ja](http://www.hiroshimapeacemedia.jp/mediacenter/article.php?story=20100312140608602_ja)
  - 2010.3.15 中国新聞 ヒロシマ平和メディアセンター
  - FM COCOLO 76.5 ‘Heart Lines’ 2010.1.9 Interview: Ronni on Popoki in Palestine
  - “Human Rights, Popoki and Bare Life.” *In Factis Pax Journal of Peace Education and Social Justice* Vol.3, No.1, 2009, pp.46-63 (<http://www.infactispax.org/journal/>)
  - 西出郁代 「ポーポキ、平和って、なに色? ロニー・アレキサンダーを迎えて」『PPSEAWA』(日本汎太平洋東南アジア婦人協会) No.63 2009.12, p.5.
  - 「友情」第 2 号 2009.11 伊丹市国際・平和交流協会 年間事業報告 pp.1-2
  - 「ともに・・・」No.29 2010.1 家庭と保育所、学校園、地域を結ぶ在日外国人教育情報誌 ポーポキ・ピース・チャレンジ情報 p.12
  - 区民情報誌「なだ」2009.12, p.2. ポーポキ・ピース・チャレンジ情報。
  - 『「ポーポキ、友情って、なに色?」「私のいち押し」奥田光子 THE GAIDAI 2009.7.17 No.243 (関西外大通信)
  - 「友情って・・・考える絵本」朝日新聞「生活」(阿久沢悦子) 2009.7.2
  - 「友情を考えて~人間と、ねこと、そして自分と~」れ組通信 RST/ALN 2009.6.28 No. 259, p.11
  - 「カティング・エッジ」第 35 号 2009.6 (北九州市立男女共同参画センター「ムーブ」)「新刊紹介:『ポーポキ、友情って、なに色? ポーポキのピース・ブック 2』(レベッカ・ジェニスン) p.3
  - 「猫を通して平和を考える 絵本の第 2 弾を出版」(斎藤雅志) 神戸新聞 2009.4.21
  - 「ポーポキ、平和ってなに色?」KOBE YMCA NEWS「神戸青年」2009.3.1 No.593 p.2
  - 「ポーポキ、ゴミってなに色?」KOBE YMCA NEWS「神戸青年」2009.1.1 No. 592 p.2
  - 「友だちになってくれませんか?」RST/ALN 2009.2.22
  - ラジオ番組の中のポーポキ!!! プロジェクト・メンバーの宇留賀佳代子さんがラジオ番組で紹介してくださいました。ぜひお聞きくださいね。 <http://www.kizzna.fm/> 録音番組。(リンクは現在無効)
  - やさしいから人なんです展パート20 実行委員会『世界人権宣言』ひょうご部落解放・人権研究所 2008. 10 500 円。詳しくは: [blrhyg@osk3.3web.ne.jp](mailto:blrhyg@osk3.3web.ne.jp)
  - 「KFAW カレッジ ロニー・アレキサンダー氏 講演会」エイジアン・ブリーズ/Asian Breeze No.54 October 2008, p.8 (アジア女性交流・研究フォーラム)
  - 「ピースセミナー in 熊本 あなたにとっての「平和」とは?」Kumamoto YMCA News 10; Vol.437 October 2008, p.1
  - 神戸新聞「人権宣言 兵庫から発信 全 30 条 イラストで表現 地元ゆかり 6 名がパネル制作」2008.10.8. 10

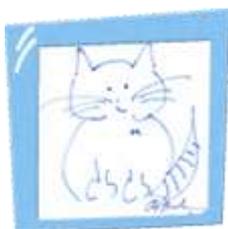


## 私にとってポーポキ

私にとってのポーポキ (ニキタ)

“女の子は猫が好きです。男の子は犬が好きですけど僕はこの猫も好き！”





ポーポキ・ピース・プロジェクトは、『ポーポキ、平和って、なに色？ポーポキのピース・ブック1』（エピック、2007年）、『ポーポキ、友情って、なに色？ポーポキのピース・ブック2』（エピック、2009年）、『ポーポキ、元気って、なに色？ポーポキのピース・ブック3』を題材に、全身で平和の意味を探り、一人ひとりの「発見」を平和の創造に役立てようとする小さな平和活動団体です。また、2011年に起こった東日本大震災をきっかけに活動をしており、『ポーポキ友情物語 東日本大震災で生まれた私たちの平和の旅』という本を2012年1月に発行しました。2006年に設立されて以来、日本国内外で幅広く平和のためのワークショップなどの開催を続けてきました。活動の資金はすべて本の売上や寄付によって行っています。

これからも平和を考えるためのピース・ワークショップ、読み聞かせ、ピースキャンプ参加、ポーポキのピース・ブックの翻訳（『ピース・ブック1』は既に10カ国語に翻訳されている）、『ポーポキのピース・ブック3』の執筆などの活動を中心に活動を続ける予定です。定期例会「ポー会」を月に一度のペースで開催しています。一緒に活動なりたい方はぜひご参加ください。（ポー会の開催については、ポーポキ通信の「一緒にどうぞ」の欄をご参照されたい。）

また、こういった活動に対してのご協力、ご支援をぜひお願いしたいと存じます。本の購入・寄付・本についてのコメント、感想、注文などについては、[popokipeace@gmail.com](mailto:popokipeace@gmail.com)へ お問い合わせください。

なお、本についての問い合わせや注文は、お近くの書店、アマゾン、あるいはエピック（TEL: 078-241-7561・FAX: 078-241-1918）へどうぞ。

ポーポキ・ピース・プロジェクト [popokipeace\(at\)gmail.com](mailto:popokipeace(at)gmail.com)



<http://popoki.cruisejapan.com>

郵便振替口座番号 00920-4-280350

ゆうちょ銀行 店番099 店名099店 当座 口座番号0280350

口座名 ポーポキ・ピース・プロジェクト神戸

ポーポキ平和募金は一口 1500 円 何口でも結構です。



THANK YOU FROM POPOKI!